

# ともに生きる豊かな地域社会の実現をめざして 令和6年度 いたばし社協会員募集中

板橋区社会福祉協議会（通称：いたばし社協）は、住民の福祉活動を支援し、住み慣れたまちで「**ともに生きる豊かな地域社会の実現**」をめざした活動を行っています。

みなさまのあたたかいお気持ちが、板橋区の福祉のまちづくりの大きな一歩になります。

地元いたばしをよりよいまちにするために、一緒に応援していただける「**いたばし社協会員（いたばし地域応援団）**」を募集しています！！



【協力団体】板橋区町会連合会 板橋区民生・児童委員協議会

いたばし社協（年額）  
※毎年4/1～3/31までの年額

個人会員 1口1,000円～  
団体会員 1口5,000円～

\* 社協会費は、寄附とは異なるため、税法上の控除の対象にはなりません。



## 社協とは？

住民の福祉活動によって、板橋区内全体の福祉がより良くなることをめざした「地域への支援」を行い、地域福祉を推進しています。

社会福祉法にもとづいて、各都道府県・区市町村に設置される“地域福祉を推進すること”を目的とした民間の福祉団体です。



## 会員募集 6・7月は会員募集強化月間

いたばし社協では、町会・自治会関係者、民生・児童委員のみなさまのご協力をお願いしています！

お住まいの地区の町会・自治会関係者、民生・児童委員の方々が入会のお願いに伺います。

また、年間を通して社協窓口や郵便払込でも受付しております。

新規会員希望の方は、下記にご連絡ください。



## 活動の財源は？

地域のみなさまに会費として協賛いただく会費や寄附金、共同募金からの配分金、板橋区からの補助金・受託金が主な財源となって活動しています。



## 会員になると！？

6つの特典があります！

- ①いたばし社協会報「福祉の森」の送付
- ②福祉の森サロンマップ（区内約330か所掲載）送付
- ③福祉の森映画上映会優先申し込み
- ④サポートぬくもり利用会員年会費免除（年会費1,000円）※個人会員特典
- ⑤行事用機材（綿菓子機等）※団体会員特典
- ⑥会員粗品「ライト付ホイッスル」をプレゼント



社協会員（会費）についてのお問合せ・お申込については

社会福祉法人 板橋区社会福祉協議会

〒173-0004 板橋区板橋二丁目65番6号

TEL：3964-0235(代表) FAX：3964-0245

ホームページ <http://www.itabashishakyo.jp>

Eメール [info@itabashishakyo.jp](mailto:info@itabashishakyo.jp)

いたばし社協  
ホームページ



※板橋区情報センター  
いたばし社会福祉協議会センター1階裏面に  
設けられた受付窓口です。

# いたばし社協ではこんなことをやっています!!

「ともに生きる豊かな地域社会の実現」をめざして



いたばし社協キャラクター  
こころ

## 「個人への支援」

地域の中で手助けの必要な方への直接的な相談支援



## 「地域への支援」

地域の福祉活動や団体を支援し、住民のみなさまに「参加の機会」を作ることで、孤立のない地域づくりを行います。

## ～いたばし社協の主な活動・事業のご紹介～

### ● 支え合い会議（第2層協議体）

板橋区内の18地域に「支え合い会議（第2層協議体）」を設置し、地域住民、専門職、企業などの世代や分野を超えたつながりをつくり、誰もが生きがいと役割を持てる地域づくりを進めています。

また、支え合い会議で検討した取組みを実践する活動拠点「スポット」では、ご近所の住民同士や多様な分野の専門職、地域の身近な企業等のネットワークをつくることで、地域の困りごとを解決することをめざしています。

We Love Colorful Itabashi  
広報誌「We♥カラフルいたばし」  
で各地域の取組みをお伝えしています!



▲スポットの様子

### ● 福祉の森サロン

若者から高齢者、障がいのある方、子育て世代などすべての世代が「孤立」や「閉じこもり」にならないよう“誰もが気軽に参加できる地域の集いの場”です。



▲福祉の森サロンの様子

### ● サポートぬくもり



生活上の支援が必要な方が地域社会の一員として、在宅、地域において自立して生活できるように、地域のみなさまが支え合う事業です。

社協個人会員の方は年会費が免除になります。

### ● こんにちは。たからっこお届け便。

毎月2回、対象世帯に食品等を持って訪問し、困りごとや対象児童へ声かけを行います。子どもたちを地域全体で見守ります。



たからっこ



こんにちはわんこ



またくるにゃんこ

### ● 子どもの食の確保へ向けた支援

全小学校区に1か所を目標に、子ども食堂・交流拠点を設置します。また、食品支援が必要なひとり親世帯等に対して、食品・相談支援を行っています。



▲街かどフードパントリー  
(板橋区情報処理センター内1階)

上記の他、ボランティアやNPO団体の活動を応援する「いたばし総合ボランティアセンター」、地域拠点「さーどぶれいす@まもりん坊ハウス」、権利擁護や成年後見制度の利用に関する相談に対応する「権利擁護いたばしサポートセンター」、おおむね55歳以上の方の求職や社会参加を支援する「アクティブシニア就業支援センター」などを運営しています。